Game生活のススメ Vol.184

by TTM

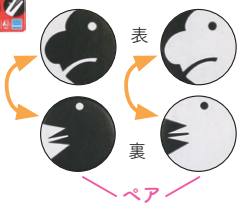
白と黒のゲームといえばオセロや囲碁、チェスが有名ですが、ルールがシンプルで楽しいゲームがまだまだあります。

『白と黒のゲームの巻』

シロクロ

￥1,100　Ceaco社（アメリカ）

白と黒が反転した同じ顔のペアを素早く探すスピードゲーム。シンプルなルールとユニークなデザインで、子どもから大人まで手軽に楽しめます。



・人数：1～4人　・対象：8歳位から
・時間：5～10分位

顔ディスク48枚

表同士、裏同士がペアになるように描かれています。

全てのディスクを場に広げる。

▼

合図とともに、一斉に絵柄のペアを探し手元に集める。
ペアが見当たらない場合、ディスクはひっくり返してもOK。

▼

場にディスクがなくなれば終了。
ペアの正否と枚数をチェック。

一番多くディスクを集めた人の勝ち。

ケースもかわいい

各々がディスクをひっくり返し合うため、ゲームは大混乱となることも。似たような絵柄や枚数を減らしてゆっくり遊ぶなら、6歳位から楽しめます。

ペンタゴ（PENTAGO）

￥3,498

Mindtwister社（スウェーデン）

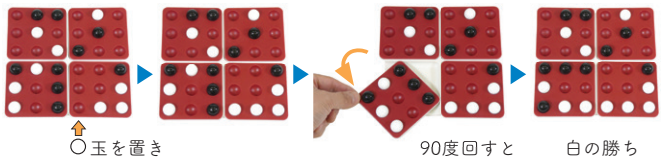
交互に自分の玉を置いていく五目並べです。玉を置くたびにボードを回すため、思いがけない変化が生まれます。

・人数：2人　・対象：8歳位から
・時間：10～15分位

玉（白・黒）各18個、ボード

自分の番にすること
・自分の色の玉を1個好きなところに置く。
・続けて、ボードの4つのブロックの内、どれか一つを90度回転させる。

・右回りでも左回りでもOK
・玉を置いてない所でもOK



玉を置いた時、またはブロックを回転させた時、先に、縦・横・斜めのいずれかで、自分の玉を5個一列に並べれば勝ち。
両者が同時に揃った場合や、玉を全て置いても決着がつかなかった場合は引き分け。

アバロン（abalone）

￥5,280　Asmodee社（フランス）

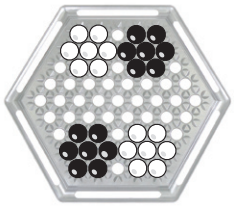
相手の玉を押し出す2人対戦の戦略ゲーム。1988年にフランスで発売以来、世界中にファンの多い人気ゲームです。分かりやすいルールで、初めてでも楽しめます。

・人数：2人　・対象：7歳位から
・時間：20分位

玉（白・黒）各14個、ボード

玉の初期配置

白と黒が向かい合うように、各3列に並べた配置からゲーム開始。



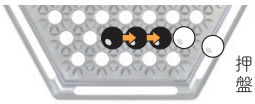
国際大会では上図の『デイジー配置』から開始することもある。

自分の色の玉を動かす ▶ 接している相手の玉を押す ▶ 盤外に押し出す

一列に連なった1～3個を、前・後ろ・斜めの同じ方向へ1マス同時に動かすことができる。

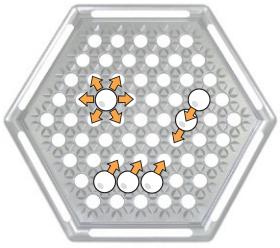
つながっている自分の玉の数が相手より多ければ、相手の玉を向こうへ押すことができる。

盤の端の玉は逃げ遅れると相手に押し出されてしまう。

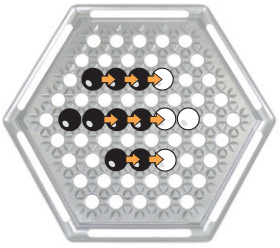


押し出された玉は盤に戻せない。

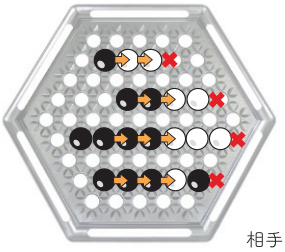
相手の玉を6個、先に盤外に押し出したら勝ち。



列を斜め方向にもOK



押せる場合



押せない場合

相手の向こうに自分の玉があるときも押せない。

一手ごとに手番交代

重みのある玉をゴロンと押し出す感触が心地良いです。